

令和 2 年 3 月 9 日  
環境清掃部温暖化対策課

## 環境学習情報館におけるごみ戦争展示リニューアルについて

### 1 目的・背景

ごみ戦争宣言からまもなく50年を迎え、中央防波堤埋立地帰属問題も終結したことから、このような歴史を忘れず、ごみ戦争を通じて、東京のごみ問題に本区が果たした役割、そしてこれからも一人ひとりがごみ問題を“じぶんごと”として考え、行動していくことについて展示リニューアルを通して発信。

### 2 内容

#### (1) パネル展示：江東区の埋立てやごみの歴史を紹介

江戸時代から現在までに至る江東区の埋立てやごみとの関わりについて、年表や地図により歴史を振り返る。

#### (2) 映像展示：ごみ戦争の歴史から江東区が果たした役割を映像紹介

江東区とごみ戦争の歴史を映像で振り返る。標準版と短縮版の映像があり、多言語（英・中・韓）に対応。モニター脇には、当時のタスキや配布したチラシなど現物資料も展示。

#### (3) 体験展示：ごみ戦争に関するクイズやゲームを体験展示

左右に動くことでクイズに答え、ゲームを楽しめる体験型展示。クイズではランダムに出題されるごみ戦争に関する問題に3問挑戦。その後のゲームは、ごみ戦争時代に大量発生したハエから食卓のごはんを守る設定。

#### (4) パネル展示：資源循環型社会の実現を目指す取り組みや課題を紹介

できるだけ環境に負荷がかからない社会をつくるため、ごみ問題を中心としたエコ関連のトピックスをパネルと中央モニターのスライドで紹介。

### 3 その他

#### (1) 環境清掃部内より選出した8名によりプロジェクトチームを結成し、展示内容について検討

#### (2) 常設展示として、2月4日より一般公開



# 水彩都市・江東区

## 水彩都市・江東区の移り変わり

### 「ごみ戦争」の歴史をたどる

江東区は、江戸時代の都市建設とともに埋め立てによって誕生し、発展しました。この発展の中で、江東区はごみと密接に関わってきました。

**江戸時代の歴史**

**江戸時代**

**昭和から現在まで**

自分のおもちゃをばいりてみよう!

**江戸時代から明治まで**

おおよそ400年前、豊洲川が江戸湾の東部の町をつくりだしました。江戸の町に住む人が増えるにつれて、ごみも増え、ごみを捨てる場所がなくなりました。そこで、ごみを捨てる場所を、人から遠く離れた場所へ移すための工事をしました。明治時代から工場の立ち上がり、工業が盛んになりました。また、そこで働く人も増えました。埋め立ては、豊洲川の埋立工事の時に始まりました。これをきっかけに始まりました。

清掃工場でごみを燃やして、灰を埋立地へ運ぶ

各區のゴミは各社へ持ち込まれる

「ごみ戦争」に学ぶ

クイズゲーム

足元が赤い方で5秒待ってね

資源循環型社会を創ろう

(1)

(2)

(3)

(4)